



## 2023年度夏季手当に関する申し入れ 労使協議を行い3つの回答を引き出す！

会社より

- 現場の皆さんには、コロナ禍でありながら感染対策に取り組み、安全・安定輸送や更なるサービス向上にご尽力いただいた結果、3期ぶりの黒字とすることができた。奮闘に感謝申し上げます。
- 組合員ならびに社員の声をしっかりと受け止めていく。
- 「変革2027」にあるように、会社の持続的成長をつなげていくためには、社員の働きがい・労働条件向上・健康増進が不可欠であり、それらを取り組むことで社員・家族の幸福の実現を図っていく。

### 要求額には程遠い！ 不足分を別途申し入れることを通告して **妥結**

組合員からは低額回答に関する意見がいまだに出ています！

- 融合と連携で駅業務、企画業務、乗務もやり、会社を支え黒字化達成出来たのは間違いなく現場社員の努力の賜物。生活では物価上昇、会社では生産性向上と、黒字達成しても、身を削りどこまで身を粉にして働いても還元されない姿勢で、成長と挑戦は無理があるし、現場ばかりに求める姿勢は断じて認められない。
- 黒字になったのは現場社員が頑張ったからであり、会社はパイの論理を語るのであれば、しっかりと還元するべきである。そもそも社員はJR東海が2.7ヶ月だから、それより下になるだろうと予想されている時点で、世界一の鉄道会社を目指すのに程遠い。世界一になれないのは経営責任である。
- 黒字化の達成の為に、これまで我慢を強いられてきた。納得はいかなかったが、経営状態が回復すれば社員に還元がされると思い、現場では一人ひとりが奮闘してきた。夏季手当の回答は、こうした社員の期待を裏切る結果で、モチベーションの更なる低下となり、経営幹部と現場社員の溝を大きくするものだ。

### 「正当な評価」「生活の豊かさ」 を実現するため職場討議を創り出そう！